

名古屋市立野田小学校での出前講座実施報告



名古屋自然保護官事務所は、6月14日に名古屋市立野田小学校にて出前講座を実施しました。

野田小学校の4年生2クラスを対象に、藤前干潟の生き物と環境について知ることを目的として、総合学習の時間で出前講座を行いました。

講座の内容は、主に藤前干潟の環境とそこに生息する多様な生物の紹介で、漂着ゴミ問題についても触れ、藤前干潟への知識を深め、生き物や環境への興味を高めてもらうことを目指して実施しました。

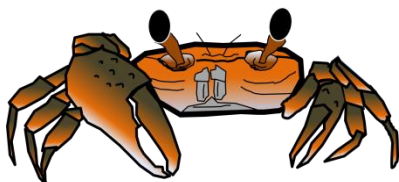
干潟の土を持参し、実際に土の匂いや感触を感じ、砂や泥からできていることに気づき、海の影響がある場所にできる陸地であることを知ってもらいました。

藤前干潟の生き物については、持参したカニや貝類に触れてもらい、その特徴や面白い生態等を紹介しました。干潟の泥の中に住む生き物の他にも、それらを捕食する鳥類がたくさんやってきて、干潟は生き物たちのレストランとなっていることを説明し、干潟という環境が重要な場所であることを伝えました。

藤前干潟におけるゴミ問題に関しては、川や海から漂着ゴミが藤前干潟にたくさん流れ着き、干潟を利用する生き物に甚大な影響を与えていることを、実例を交えて紹介しました。

藤前干潟では、みんなが協力してゴミ拾いをする藤前干潟クリーン大作戦が年に2回実施されていることを紹介し、一日で集められたゴミの写真を見せると、皆さんは大変驚いた様子でした。しかし、このクリーン大作戦だけでは、干潟周辺のゴミを全て回収することはできず、一部はそのまま残っていることを伝えました。

ゴミをこれ以上増やさないために皆さんができることは何か問うと、「ゴミを捨てない」「ゴミに気づいたら自ら拾う」という意見が多く出ました。藤前干潟のゴミ問題を通して、環境問題にも関心をもっていただけかと思えます。



*講座の様子

◆実施概要◆

実施日：平成25年6月14日（金）9:50～11:35

場所：名古屋市立野田小学校（中川区）

対象：小学校4年生（2クラス、計69名）

対応：名古屋自然保護官事務所職員2名

◆講座の内容◆

テーマ	藤前干潟の生き物と自然
1.	「ひがた」ってなに？ <ul style="list-style-type: none">・何からできているのか、どこにあるのか？・干潟のしくみ
2.	干潟は生き物がいっぱい <ul style="list-style-type: none">・貝類、カニ類、鳥類の紹介
3.	生き物がたいへん！ <ul style="list-style-type: none">・ゴミの被害者・干潟に流れ着くたくさんのゴミ
4.	生き物を守るためにみんなができること



2013年6月14日

名古屋自然保護官事務所

アクティブ・レンジャー 上野 淳一